

マスメディアにインターネット、アニメやゲームなど、
日常的に触れるメディアで、
私たちの意識は知らず知らずにコントロールされているのでは？
主体的、批判的な受け手になるために、
ジェンダーの視点での「見る力・読む力」をつけよう！

2008年度 港区男女平等アシストプラン助成対象事業
企画/主催：女性の働き方を考える会

GENDER・MEDIA

空気を読まずに、“メディアを読もう！” ジェンダーとメディア

新聞を“読む”

2/21 (土)

13:30-15:30

明珍美紀さん (毎日新聞記者)

新聞労連初の女性委員長として注目される。水と緑の地球環境本部委員兼社会部。

写真を“読む”

2/28 (土)

13:30-15:30

笠原美智子さん (東京都写真美術館学芸員)

ジェンダーの視点での写真展を数多く企画。国際的にも高い評価を得ている。

広告を“読む”

3

2/7 (土)

13:30-15:30

篠田博之さん (『^{つくる}創』編集長)

長年にわたるメディア界のお目付役。一般には見えにくいメディアや権力への批判も。

サブカルチャーやオタク文化を“読む”

3/14 (土)

13:30-15:30

小谷真理さん (SF評論家)

SF、アニメ評論のみならず、テクスチュアル・ハラスメントについての翻訳も。

アフターミーティング

メディアについて話し合うアフターミーティングを予定しています。

■連絡&申込先:

港区コミュニティカフェ・ヒューマンサービスセンター

電話: 03-5449-6577 FAX: 03-5449-0086

mail: npohsc@human-service-center.org

担当 深澤純子

■託児 (無料): 2歳から就学前のお子さんの保育を致します。
ご希望の方は2月7日までにお申し込み下さい。
定員などの関係でご希望に添えない場合があります。

■情報保証 (無料): 必要な方は、2月7日までにお申し込み下さい。

■定員: 先着30名、申し込み制

■参加費: 無料

■会場: 港区男女平等参画センター リーブラ (車いす対応です)

港区芝浦3-1-47 (JR田町駅、芝浦口から徒歩3分)

03-3456-4149

女性の働き方を考える会

(ヒューマンサービスセンター気付)

女性の働き方を考える会は、2007年度
港区男女平等アシストプラン助成金を得て、
『派遣にみる女性の働きかた』冊子を作成。
正規、非正規で働く女性が経験するトラブル
や矛盾、理不尽さを、文章やマンガで表現し、
多くの女性たちから共感を得ました。

